┌─キャラクター名										ı 🦳	スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ				
毒島彩華									ワーディング	*	-	オート	視界	シーン	自動	-							
									効果	:			非オー	ヴァード	のエキスト	ラ化							
シンドロ・	- /.	ソラリス <b>ヮークス</b>					ス UGNI-	ス UGNエージェントA <b>カヴァー</b> 高校生						リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100		
		ソラリス											効果	:			_ =	コスト分の	HPで復活				
オプショ	ナル	,				年齢	i		15	ŧ別 📗	Ü			Cソラリス	2	2	メシ゛ャー	_	_	_	-		
覚醒		無知			衝動	b	飢餓		初期侵	食率	<b>≰</b> 29 %		効果				<u> </u>		-LV(下限值	i7)			
出自		安定した家			経験	<b>a</b>	 喪失		邂逅			<u>≠</u>		猛毒の雫	9	2	マイナー	至近	自身	自動	-		
ЩН		女走し	ノに多り	Œ	不至 為9	ę	- 英大		近江		体设1	<del></del>	効果				ダメージを与				1		
	基本値		ワーク	スボ・	ーナス	ス成	長 他條	匪	能力値	HP		24	]	絶対の恐怖	1	3	メシ゛ャー	視界		対決			
肉体	_	0	1		0				1	行動値		4	効果		1		〈交渉〉:攻				見 		
感覚		0	0		0	•	ı		1	(非装備時	*)	4	ı —	ポイズンフォッグ	1	2	メジ゛ャー		範囲(選択)		-		
精神		2	0		0				2	戦闘移動	b l	9	効果		1		射程を至近、						
社会		6	0		0				6	全力移動	b	18	]     <sub>効果</sub>	タブレット	1	2	オート	至近	自身	自動	-		
	肉体	体 感覚				'		精神		**	社会		. —	<u>.</u> キリングパフーム	1	4			を更 シーンヒぃ 		100%		
	MSL SL	修正	+±		見 SL	修正			修正			修正	効果		1	4	対象リアクション不	_ ਜ †\``=U					
技能	1	11811		<b>能</b> 撃	3L	1 SIE	<b>技能</b> R C	<b>SL</b>	11811	<b>技能</b> 交渉	2	1 SIE	W)A	<u>·</u> 麗しの容貌	*		X1 3K 77 77 37 11		77 (CX) U	C	)TL		
白兵 回避	1			<del>                                    </del>							1		効果		<b>X</b>								
	- '		芸術:	兄				1	,	- 調達 情報:UGN			M.K.	<u>·</u> 快楽の香気	*								
運転:			芸術:				知識:	+ '		青報:	'		) 効果										
運転:			芸術:				知識:			青報:			WJ.K	•	T								
運転:			芸術:				知識:			<del>                                      </del>			効果	:			l			l			
運転:			芸術:				知識:			青報:			1										
				A 1 11					1				」 」 効果	:		1	1	1		1	1		
	・コン	丁 一		命中値			<b>計 射程</b>			メモ													
3	<b>を銃</b>		射撃	1r-1	-	-   3	3						効果	:									
					+																		
													効果	:									
													]										
F	価格	装甲	回	避行	動		>	<del></del>			効果	:											
													「私は	t誰にも愛されない。愛されちゃ	いけな	U)]							
												0		なんて事のない平凡な家庭に生まれた。									
													頑固な父親、ちょっとお説教の多い母親。 平凡な日常、当たり前の日々なんていうのは突然なくなってしまうものなんだ。										
											タイ調費	17.1	ふとしたことだった。病弱でもなかった父が倒れた。 倒れたこと事態に不自然なことなんて何も無かった。										
Dロイフ・超血統PN									でも、	でも、それは自然の現象なんかではなかった。													
										見舞いに行き父親の状態を見て悟った。こんなことは普通ではないと。 父親は、身体の特定の部分に痣のような模様が浮かんでいた。													
原業 4 . 7 立 · 中 D · 好 会 N · 不 立								その音	その部位は熱を持たず、自分の遺志で動かすことが出来ないようだ。														
									医師達は原因不明の病と言っていた。現状処置することも出来ないそうだ。 心配する娘の手をとり言い聞かせるように語り掛けた。大丈夫だと。頑固で笑顔なんて浮かべなかった父親が見せてくれた最後の笑顔。														
									P P	N			だが、	だが、すぐにその顔は苦痛の表情へと変貌する。									
									P					急に病状が悪化したことに医師達は騒然となった。 だが、騒ぎ立ててもどうすることも出来なかった。									
			_					F IN						病気なんかじゃないんだから。医療なんかではどうすることも出来ないのだから。									
							L	P N					】 彩華(a	父親はしばらくしゆっくりと眠りについた。苦悶の表情を浮かべながら。安らかな死なんてものは、どこにも存在しなかった。 彩華は、恐怖した。父親の変貌っぷりを。恐怖で身体が震えその場で悲鳴のような嗚咽を漏らした。									
							最大財産	最大財産P: 14 残り財産P:					母親は、落ち着かせようと彼女の手をとった。彼女の手をとってしまった。 優しい笑顔を浮かべてくれる母親の顔が目の前にあった。										
													J L										